

生産方式革新実施計画の概要【農事組合法人 KAMIX】

2026年
3月24日認定

活用するスマート農業技術

自走操舵トラクタ（直進アシスト）

新たな生産の方式

直播栽培体系への移行・拡大

水稻において、自動操舵トラクタ（直進アシスト）及び播種機を活用するとともに、乾田直播栽培面積の割合及び栽培面積の拡大を図ることにより、労働生産性を向上させる

<申請者>

農事組合法人 KAMIX（宮城県加美郡加美町）

経営概況（2026年3月時点）

経営規模：水稻50ha、大豆15ha

従業員数：15名

<対象品目>

水稻

<計画の実施期間>

5年間

<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



KAMIXの皆様



自動操舵トラクタ

～認定を受けて一言～

認定を受け、持続可能な農業経営の仕組みが構築され、地域に活力をもたらすとともに食料安全保障の役割を担えると確信している。